



## 起業するなら、新潟が面白い。

新潟県の農産物や特産品に特化したショッピングサイト「新潟直送計画」。立ち上げたのは谷さんを含む、東京から移住した4人の若者だった。

### 合同会社「直送計画」代表 谷 俊介さん

「新潟で何をやるのか特に決めずにやってきたんです。『なんで新潟に?』とよく聞かれるんですけど、東京から2時間で来れるし、八王子に引っ越すくらいの感覚でした」

大学4年生の頃からITベンチャーで働いていた谷さんだが、2年で退職。3人の仲間とともに、祖父の故郷である新潟に移住してきた。

「新潟の人は、控えめで営業が得意じゃないけど、真面目で黙々と仕事をする気質。祖父が金物職人だったので、作り手が多いイメージもありました。一方で、WEBは情報発信に強いツールで、僕らにできることもWEBしかない。限られた選択肢の中で思いついたのが、新潟の名産品を扱うショッピングサイトだったんです」

新潟直送計画は、出店もページ制作も費用がかからない。生産者は、注文

が入った時だけ商品を発送して、販売手数料を払えばいいという仕組みだ。

「出店側にはリスクがないんです。雑誌やネットで生産者を探し、徐々にラインナップを増やしていきました」

サイト運営のために合同会社を設立。やがて谷さんは、多くの地元メディアに取り上げられるようになった。

「ネットショップを立ち上げただけに、新聞やニュース番組で紹介され

て驚きました。東京で同じことをやっても取材が来ることはないですから。地方で起業するおもしろさですね」

新潟は豊かな土地だと語る谷さん。一方で、地元の人たちが過小評価していることも気にかかるという。

「新潟は、ちょうどいい場所。自然もあって、街もある。春夏秋冬もはっきりと感じられる。すべてが高い次元で揃っている場所だと思います」



自ら生産者を取材し、情報発信もしている。



仲間たちの新潟の第一印象は「意外と都会」。



1. サイトが立ち上がったのは2011年の年末。順調にアクセス数を伸ばし、2年目には前年の約4倍の売り上げを記録した。2. 農産物だけではなく、食材やお菓子なども販売。「全国から注文が来ますが、何かしら新潟にゆかりがある方が多いようです。サイトのレビューを見ていても、『祖母が新潟出身』『転勤で新潟を離れてしまった』という書き込みを見かけます」と谷さん。3. オフィスには、スノーボードや釣り竿も。みんなで新潟の自然を満喫している。

## 都市と田園文化が共生する、新潟市。

首都圏へのアクセスも良好。都市の便利さと田園の豊かさを満喫できる土地です。

### 地域の基本データ

新潟市の概要 (2013年4月1日現在)

- ◆面積：726.10km<sup>2</sup>
- ◆人口：804,581人
- ◆主な産業：農業、製造業（食品、化学工業）、商業
- ◆主な産物：農産物（米、野菜、果物）、水産物、加工品（米菓、清酒）
- ◆保育、教育機関  
 保育園：208、幼稚園：54、  
 小学校：115、中学校：62、  
 中等教育学校1、高等学校：30、  
 特別支援学校：10、大学：12、専修学校：41
- ◆医療機関 (2012年10月1日現在)  
 病院：50、診療所：714、  
 歯科診療所：541



### カーポドッチ

ワイン農園なのですが、温泉施設もあってよく入浴に行きます。



### 関屋浜

よく釣りに行く場所。夏になると、たくさんの海の家が出ます。



### 新潟駅前

買い物や飲みに行く場所。個人経営の居酒屋が多いのに驚きました。

写真提供：新潟観光コンベンション協会



Niigata-shi

### 谷さんのプロフィール

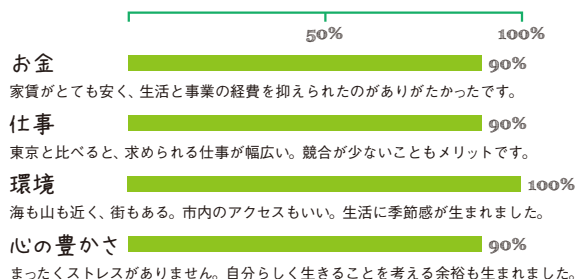
合同会社「直送計画」代表  
谷 俊介さん 26歳

### message

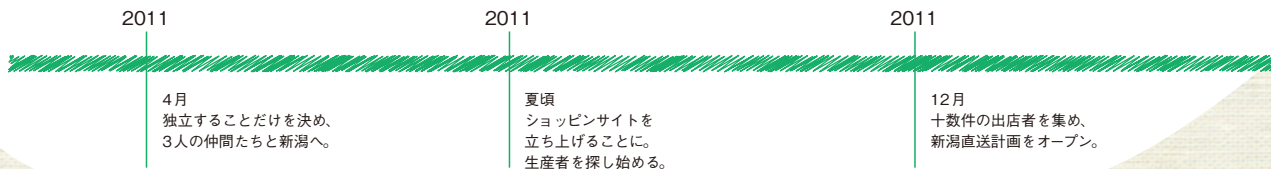
新潟市は都市としての機能を持ちながら、地方という感覚も持っていて、独自の文化があっておもしろい。注目してもらいやすく、助成金も充実しているので、起業するのにおすすめです。



### 谷さんの新潟市の満足度



### 谷さんの移住ストーリー



## あなたの「始めたい」を応援します。

- 暮らしたい市町村とのコーディネート
- 市町村や県の定住支援策等の紹介
- 公営住宅や空き家等の物件情報
- 田舎暮らし体験ツアーや体験施設、受け入れ先の紹介
- 農業を始めたい方へ、就農支援に関する情報



## にいがた暮らし相談窓口

### にいがたUターン情報センター

併設のにいがたUターン情報センターは、新潟での就職情報が充実！首都圏にいながら、新潟県内の最新の求人情報を入手することができ、ご希望の求人には、その場で紹介を受けられます。「新潟にU・Iターンしたいけれど、就職活動の方法が分からない」、「新潟にどのような求人があるのを知りたい」など、新潟の仕事に関する相談を何でも受け付けています。



相談時間 ◎10:30~18:30 (火曜日・祝日・年末年始は休み) TEL: 03-3479-1415 FAX: 03-5771-7714 e-mail: n-soudan@nico.or.jp 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネバス2F

ホームページでは、10人の移住者の「にいがた暮らし」ライフスタイルを紹介！ <http://www.furusato-niigata.com/>